

令和6年度 事務事業評価シート（１）

〔 令和5年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	障害児通所支援事業者育成事業				事業番号	011-286
担当部署名	健康福祉	局	障害福祉	部	障害支援	課

Ⅰ．基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～		施策	(5) 障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現		
			有	取組の方向性	④障害のある子どもとその家族への支援					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール10人や国の不平等をなくそう		ターゲット	10.2		
			有	取組	障害者児及びその家族に対する支援					
		寄与するKPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—		目標値	—		
2	関連計画			堺市子ども・子育て支援事業計画、第4次堺市障害者長期計画、第6期堺市障害福祉計画 第2期障害児福祉計画						
3	事業開始年度			平成 30 年度		点検対象年度		令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			児童福祉法						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	指定障害児通所支援事業者（児童発達支援事業所・放課後等デイサービス事業所）				対象数	単位
						167	事業所
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	指定障害児通所支援事業者等を対象として、障害児の発達支援・訓練等に関する助言、指導及び研修等を実施することにより、事業所職員の支援技術の向上を図るとともに、指定基準並びに各ガイドラインに基づいた障害児通所支援を推進し、障害児の発達支援に資することで障害児通所支援事業の質の向上を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	・機関支援（１事業所年３回必須） 市内指定事業所に対して、訪問及び実施事業所への来訪、見学・実習受け入れ等により、障害児支援技術及び通所支援計画に基づいた支援について助言・指導を行う。					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	・研修（年３回） 事業所職員のほか、事業所が連携すべきほかの福祉、保育、教育、医療、保健等、施設・事業者の従業者を対象として、障害児支援に関する研修を実施する。					
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	社会福祉法人コスモス、社会福祉法人堺あすなろ会、特定非営利活動法人びーす、社会福祉法人こころの窓					
10	公民連携・協働事業						

Ⅱ．事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	事業所職員の支援技術の向上を図るとともに、指定基準並びに各ガイドラインに基づいた障害児通所支援の推進					
	当該目標を設定した理由	障害児通所支援の質の向上に資すると考えられるため。				
	目標に対する実績	支援方法等の情報提供や困難ケースの助言、研修を通して支援技術の向上及び適正な事業所運営に寄与した。				
	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標
12	延べ機関支援件数	件		令和4年度	令和5年度	令和6年度
			目標値	156	168	156
			実績値	166	171	
			達成率	106%	102%	
	当該指標を選定した理由	個々の事業所に継続して訪問、聞き取りを実施することにより、適切な支援を実施できると考えられるため。				
目標値の設定根拠・算出方法	委託先 4 法人×13法人にて支援予定。					

令和6年度 事務事業評価シート（２）

事務事業名	障害児通所支援事業者育成事業	事業番号	011-286
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

事業費内訳	項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	18,080	18,748	18,756	18,756	18,804
財源内訳	国支出金	0	0	0		0
	府支出金	18,080	18,748	18,756	18,756	18,804
	市債	0	0	0		0
	その他（ ）	0	0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
	一般財源	0	0	0		0
14	人件費（b）	1,640	1,640	1,620	1,620	1,620
15	年間経費（c）=（a）+（b）	19,720	20,388	20,376	20,376	20,424

事業費の内訳

（単位：千円）

事業費内訳	項目	年度		事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源
		R5	R6				R5	R6		
16	障害児通所支援事業者育成事業	決算		18,756	0		決算			
		予算		18,804	0		予算			
		決算					決算			
		予算					予算			
		決算					決算			
		予算					予算			
		決算					決算			
		予算					予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

17	区 分	単位	令和4年度	令和5年度
	① 延べ機関支援件数	件	166	171
	② 上記①にかかる年間経費	千円	20,388	20,376
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	122,819	119,158
	備考（算出についての説明等）			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	障害児通所支援事業所の事業所数は増加傾向であり、異業種からの参入が多いため必要性は増しており、当該事業に係る費用は妥当であると考え。 また、既存の事業所についても、支援が必要と見受けられるものの利用できていない事業所や支援を希望する事業所が多いことから継続して育成していく必要がある。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	本事業は、指定障害児通所事業者等を対象として、障害児の発達支援・訓練等に関する助言、指導及び研修等を実施しており、障害のある子及びその保護者等が、指定障害児通所支援事業所において、より質の高い支援を受けることが可能となることで、障害のある子どもとその家族への支援に寄与している。
----	---